

## 旭市液状化対策検討委員会（第1回）議事要旨

- ◆日 時 平成25年1月24日(木) 11:00～12:30
- ◆場 所 旭市役所 本庁舎3階 委員会室
- ◆出席委員 (委員) 石原 研而 (委員長) 尾上 篤生 (副委員長)  
塚本 良道 松下 克也  
川口 幸男 太田 博 (敬称略)  
(事務局) 旭市  
パシフィックコンサルタンツ株式会社

### ◆議 題

- (1) 旭市液状化対策検討委員会について
  - (2) 委員長・副委員長の選出
  - (3) 検討概要
  - (4) 地区の概況
  - (5) 現地建物被害調査について
- その他
- (1) 現地視察について
  - (2) 次回日程について

### ◆配付資料

- 資料－1 委員名簿、事務局名簿
- 資料－2 旭市液状化対策検討委員会について
- 資料－3 市街地液状化対策事業
- 資料－4 旭市液状化対策事業計画検討概要
- 資料－5 地区の概況
- 資料－6 現地建物被害調査について
- 資料－7 現地視察について

#### (1) 液状化対策検討委員会について

事務局より、資料－2、資料－3を用いて、委員会設置の目的、市街地液状化対策事業についての説明を行った。

#### (2) 委員長、副委員長の選出

委員の互選により、石原委員を委員長に、尾上委員を副委員長に選出した。石原委員長、尾上副委員長より挨拶があった。

#### (3) 検討概要

事務局より、資料－4を用いて、本事業の検討目的、検討対象箇所、検討工程についての説明を行った。

#### (4) 地区の概況

事務局より、資料－５を用いて、対象地区の造成履歴、液状化の状況、液状化による公共施設被害の状況、液状化による建物被害の状況、地震動の特徴、地盤状況について、既存資料を整理・分析した結果を報告した。

##### 【主な意見・ご質問】

- ・ 資料に示した砂鉄採取鉱区は、飯岡町史から抜粋したものであるため、旭市史、海上町史、干潟町史からも情報を収集した方がよい。  
(回答) 了解した。
- ・ 飯岡町史に示された砂鉄鉱区は砂鉄が発見された場所であり、実際に採掘された場所かどうかを再度調べたほうがよい。採掘された場所で整理すれば、液状化の被害の分布とさらに一致するのではないか。旧旭市、旧海上町、旧干潟町についても同様である。史書に記載がない場合でも、採掘に携わっておられた住民へのヒアリング等で調べる方法もある。  
(回答) 了解した。
- ・ 空撮写真について、空撮日時と空撮高度を確認して欲しい。  
(回答) 確認する。
- ・ 地震計設置位置での液状化の有無を再度確認した方がよい。地震計は市役所及び支所に設置してある。噴砂の有無や電柱が傾斜したかを着目点とするとよい。  
(回答) 了解した。
- ・ 追加地質調査について、被害の密集している地域の既存のボーリングが少ないため、調査計画の際には留意して欲しい。加えて、追加地質調査では液状化砂層がどれだけ緩いかをしっかりと把握して欲しい。  
(回答) 了解した。

#### (5) 現地建物被害調査について

事務局より、資料－６を用いて、現地建物被害調査方法について説明を行なった。

#### (6) 現地視察について

事務局より、資料－７を用いて、午後の現地視察について説明を行なった。

##### その他

- ・ 液状化対策事業候補地域を選定する上で、特に住民の要望が強い地域や宅地が密集していて大きな被害を受けた地域は、詳細調査を集中的に実施していく必要がある。  
(回答) 了解した。
- ・ 事務局より、午後の現地視察の説明と次回委員会の日程調整を実施した。  
次回の委員会は、3月15日(金)午後に実施することとした。